

# 蜃気楼友好交流訪中団への参加報告

## ～ 中国山東省「蓬萊市」の蜃気楼について ～

富山県総合教育センター  
研究主事 木下 正博

### 1. はじめに

中国では、始皇帝（秦の初代皇帝(前259～前210)）が晩年、中国巡視において渤海で蜃気楼を見たという記録がある。また、そのとき徐福(中国秦代の方術士)が始皇帝の命を受け、東海上の三神山（蓬萊山・方丈・瀛州(えいしゅう)）へ不老不死の仙薬を求めにでたという逸話が有名である。

その蓬萊山に由来する中国山東省の蓬萊市は、蜃気楼の発生地として広く知られており、魚津市日中友好協会が2006年に友好交流の協定を締結している。2009年には、同協会が蓬萊市との親睦を一層図るため、訪中団を組織し魚津市長の親書を携え表敬訪問を行った。今回、同協会からの誘いがあり、団員の一人として訪中する機会を得た。蓬萊市では市職員や観光ガイドへの聞き取り、蜃気楼の観測できる海岸の視察等ができたので報告する。

### 2. 訪中の概要

#### (1) 訪中団の構成

魚津市日中友好協会(会長 本田正昭)、市議会議員、農業関係者、商工会議所関係者他  
計22名

#### (2) 訪問日程 2009年7月22日(水)～7月25日(土)

##### 7月22日(水)

富山－(CZ614)－大連－(AU7571)－煙台市－(バス)－蓬萊市  
夕刻 蓬萊市迎賓館にて晚餐会  
(宿泊 蓬萊市／三仙山大酒店)

##### 7月23日(木)

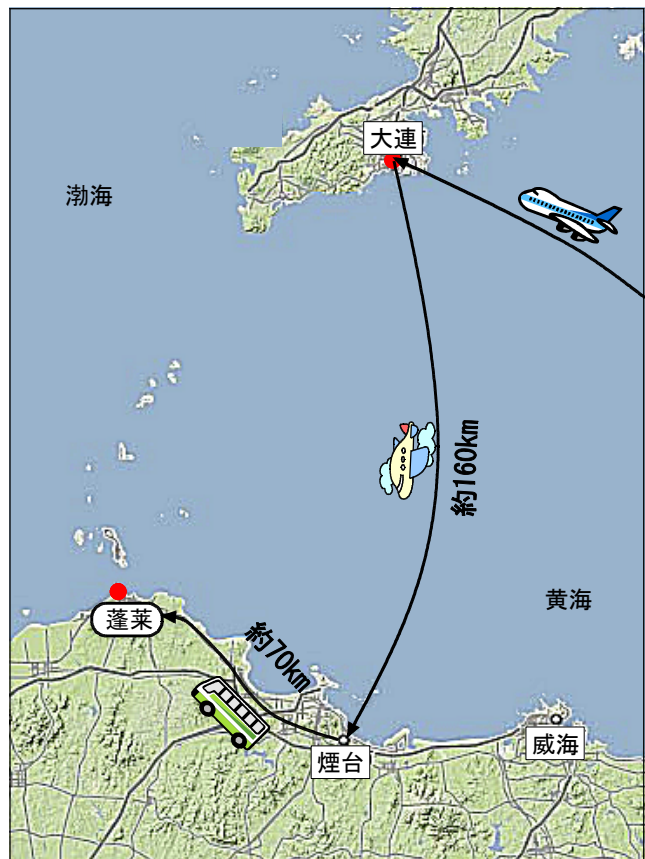
午前 蓬萊市内視察(蓬萊閣他)  
午後 バスにて「威海」へ移動  
(宿泊 威海市／海悦建国酒店)

##### 7月24日(金)

フェリーにて大連に移動  
(宿泊 大連市／ケビンスキ酒店)

##### 7月25日(土)

大連－(CZ613)－富山  
※中国南方航空(CZ)、天津航空(AU)



### 3. 蓬莱市における蜃気楼の認識

#### (1) 7/22－蓬莱市主催の晩餐会でのインタビュー

- ・インタビュー相手 市長助理（市長補佐官） 夏昱昱  
蓬莱市旅遊局副局長 华維平

インタビューの結果、蓬莱市では蜃気楼は有名であるが、いつ、どんな時（季節や気象条件）に発生するかについては、よく分からないとのことでした。また、蜃気楼の研究者の有無についても十分には把握していないとのことでした。ただし、今回は、限られた人へのインタビューであったため十分な情報が入手できなかった可能性がある。

#### (2) 7/23－蓬莱閣の視察

中国の添乗員および観光ガイドにインタビューを行った。その結果、蜃気楼は年に数回、蓬莱閣周辺の海岸から北の方向に発生する。また、蜃気楼の発生頻度は魚津と比較すると少ないが規模が大きい。との回答を得た。

#### (3) その他

- ・蓬莱市の冊子には蜃気楼「海市蜃楼」の文字は見られるが、鮮明な写真の掲示はない。
- ・蓬莱閣には蜃気楼「海市蜃楼」にまつわる土産物が販売されている。
- ・蓬莱市にはまだ、それほど蜃気楼の資料はないと考えられる。

### 4. 蓬莱市における近年の蜃気楼発生状況

#### (1) インターネットによる検索

ビデオ映像の入手

- ・1988年6月17日（中国のTV局とNHKが共同）・・・○
- ・2005年5月23日 午後4時50分ごろから7時ごろまで発生・・・○
- ・2006年5月7日 午後1時20分ごろから3時間以上発生・・・×

尚、蓬莱閣では2005年5月23日に撮影された蜃気楼のビデオCDが販売されていた。

#### (2) 現地視察およびビデオ分析の結果

